

市立病院だより



～ 朝夕の気温差が大きい季節です ～ 病院管理者 武富 章

季節は移り変わり、朝夕は少し寒く感じるようになってきましたね。この時期は体調を崩したり、疲れやすくなったり、風邪をひいてしまったりする人をよく見かけます。どうして季節の変わり目には体調を崩しやすいのでしょうか。

最大の理由は、朝夕の気温の変化が大きいことだとされています。気温の変化は、体温を調整している自律神経にストレスを与えます。そうすると自律神経の働きが追いつかなくなり、免疫力や抵抗力が低下し風邪や疲労の原因となってしまいます。肌荒れや抜け毛も多くなる季節です。

対策としては、免疫力を高めることが大切です。誰もが知っているビタミンCには、免疫力を高める作用があります。風邪などの予防にも効果がありますし、風邪をひいてしまった後に摂ると、細胞を修復したり改善したりもしてくれます。もちろん肌荒れにも効果があるので、ぜひオススメしたい栄養素です。季節の変わり目に、咳がよく出る人は、(当たり前のことですが)家の中ではこまめに埃を取り除くようにしましょう。タバコの煙もノドにはよくありませんし、刺激の強い香辛料も避けた方がいいでしょう。

ほとんどの病気や症状に言えることですが、原因はひとつではありません。生活環境やストレス、生活リズム、食生活などさまざまな要因が積み重なって起こるものです。季節の変わり目に体調を崩しやすい人は、特にこの時期、バランスの良い食事を取り、生活のリズムを整え、肩や腰を冷やさないようにして寝るなど、普段以上に健康を意識した生活を送るようにしてください。





街なか健康教室

副院長兼胸部外科部長

川原 克信

街なか健康教室、第1回目は「肺がんの早期発見と治療」、第二回目は「食道がんの早期診断と治療」についてお話しさせていただく機会を得ました。高齢化社会が進むにつれ肺癌の罹患率は増加しています。飯塚医療圏でも癌で亡くなる方の死因のトップは肺癌です。肺癌を早く見つけて治療するには、検診を受けることが大切ですが、検診で行われる胸部X線単純撮影では判らないような小型の肺癌が胸部CT撮影で発見されています。他の癌や病気の治療を受けるとき、あるいはその後の経過観察中に撮影された胸部CT撮影で発見されたリンパ節転移のない早期の小型の肺癌は決して少なくありません。この時期に発見すれば手術で治すことができます。手術は大きく開胸しないで胸腔鏡を使って行いますので出血や術後の痛みが軽く、特に高齢者の方には体に及ぼすダメージの少ない最適な手術法です。機会があればぜひ一度CT撮影を受けることをお勧めします。



食道癌は飯塚医療圏では比較的少ないようですが予後の悪い癌ですので、早く発見することが重要なのは言うまでもありません。特に、癌が食道の粘膜内にとどまる状態で発見すれば、内視鏡治療で完全に治すことが可能です。そのためには、胃や十二指腸の内視鏡検査を受けるとき、食道も色素法や特殊な光線カメラ（NBI）でよく観察してもらうことが重要です。また逆流性食道炎で治療を受けている方は、定期的に内視鏡検査が必要です。

私たちは地域の皆様の健康と医療にできるだけお役に立ちたいと考えています。お気軽にご相談ください。



認定看護管理者認定を受けて

看護部長

平田 ひろみ

公益社団法人日本看護協会の認定看護管理者審査に合格し6月に認定看護管理者の称号をいただきました。認定看護管理者とは『管理者として優れた資質を持ち、創造的に組織を発展させることができる能力を有すると認められた者』と謳われています。5年ごとに更新審査があり、8月31日現在、全国1734人が登録されています。

試験は書類審査と筆記試験があります。受験要件は保健師、助産師及び看護師のいずれかの経験5年以上。加えて以下のいずれかを満たしていることが必要です。イ. 認定看護管理者教育課程ファーストレベル150時間、セカンドレベル180時間、サードレベル180時間の全過程を修了している者。ロ. 看護系大学院において看護管理を専攻し修士号を取得している者で、修士課程終了後の実務経験が3年以上。ハ. 師長以上の職位での管理経験が3年以上で、看護系大学院において看護管理を専攻し修士号を取得している者。

今回の認定を機にまた新たな気持ちで患者様、ご家族及び地域住民の皆様に親しまれ、信頼される質の高い医療・看護の提供を目指してより一層努力して参りたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。





インターンシップ

情報システム管理室

西口 真弘

当院では人材育成のため、学生の体験実習に力を入れております。今年、福岡県立稲築志耕館高等学校より3名の学生（2年生）が当院のインターンシップに参加されました。9月14日・15日の2日間にかけて看護師・リハビリ技師の実務を体験していただきましたが、皆さん真剣に取り組まれ、充実した研修になったようです。研修を終えて、感想をいただきましたのでここにご紹介いたします。



～リハビリ技師を体験した馬郡良幸さん～

患者様は明るい方ばかりで、たくさんのお話が出来ました。リハビリ技師は手術後の生活復帰を目指している患者様や寝たきりの患者様の関節が固くならないために運動のサポートを行う患者様の今後の生活・人生に深く関わる素晴らしい仕事だと思いました。

一生懸命勉強して、自分が目標とするリハビリ技師になれるように一層努力していきます。

～リハビリ技師を体験した塚本彩さん～

リハビリ技師は、スポーツ障害などを訓練するような感じをもっていました。脳梗塞の後遺症など幅広い疾患に対応しているのに驚きました。また技師の方が耳の遠い患者様や高齢な患者様には耳の近くで話しかけたり、声を大きくして話したりするなど細かい気配りをしているのが印象的でした。難しい職種だとよく分かりましたが、それ以上に頑張ろうというやる気が増しました。

患者様が社会復帰するための手助けとなるリハビリ技士になれるよう頑張りたいです。



～看護師を体験した土井優希さん～

普段できない特浴や足浴など、目指している看護師の仕事を体験することができました。看護師の業務は血圧などを測定する表面的な仕事と思っていましたが、実際体験してみると、検査結果などの医学的な把握にとどまらず、患者様一人ひとりの心のケアを行うとても幅広い仕事だと思いました。

看護師の皆さんがやりがいのある仕事だと話してくれました。自分もその「やりがい」を見つけるために一生懸命勉強して看護師になりたいと思います。

皆さんが其々の希望する道に進み、近い将来、医療現場で活躍されることを願っております。



海外研修報告

臨床工学技士 林 宏美

9月15日～9月24日まで、アメリカ合衆国ペンシルバニア州フィラデルフィアのTomas Jefferson University Hospitalへ研修に行かせていただきました。

今回は、コメディカル部門ということで、管理栄養士3名、臨床工学技士2名の合計5名での参加となりました。Tomas Jefferson University Hospitalは、957床で職員数は全体で8000人という非常に大きな病院でした。研修内容は、Hospital Managementや職員に対する教育などの講義から病院全体の見学など様々な内容の研修で日本医療との違いを学ぶことができ良い刺激を受けました。



飯塚市立病院外来担当表

2012年11月1日現在

診療科	受付時間	診察室	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科	午前 8:20-11:30	1	派遣医師	(新患)園田 知丈	派遣医師		土井 美樹	当直医1名 以外に 交代で1名 (計2名)
		2	園田 知丈	辻 隆宏	土井 美樹	(新患)土井 美樹	福岡 道雄	
		3	(新患)山口 健也	武富 章	武富 章	山口 健也	(新患)林 豪毅	
		4	鍵山 裕	鍵山 裕	派遣医師	鍵山 裕	辻 隆宏	
		5	古賀 康秀	循環器専門医	山口 健也	循環器専門医	古賀 康秀	
		6	林 豪毅	西島 慎二	(新患)辻 隆宏	林 豪毅	西島 慎二	
		7	出口 智弘	古賀 康秀	園田 知丈	出口 智弘		
		8		中島 信治(塵肺)				
小児科	午前 8:20-11:30	1	牟田 広実	牟田 広実		牟田 広実	牟田 広実	
	午後 14:30-16:00	1	牟田 広実	牟田 広実		牟田 広実	牟田 広実	
外科	午前 8:20-11:30	1			今村 真大			交代で1名
		2	後藤 祐一	後藤 祐一	岡部 正之	兒玉 孝仁	岡部 正之	
		3	福富 章悟	吉田 純	吉田 純	吉田 純	福富 章悟	
整形外科	午前 8:20-11:30	1	藤澤 基之	藤澤 基之	派遣医師(第1,3,5週) (手の外科一般外来)	藤澤 基之	舌間 寛士	
		2		舌間 寛士	石井 聡大(第1,3,4,5週)	舌間 寛士	石井 聡大	
		3	吉田 拓也	吉田 拓也	吉田 拓也(第4週)	石井 聡大		
	午後 13:00-14:30	1					派遣医師(第2,4週) (脊椎・脊髄外来)	
		2	田丸 幸一	田丸 幸一			田丸 幸一	
		3	吉田 拓也	吉田 拓也				
脳神経外科	午前 8:20-11:30	1					派遣医師	
	午後 14:00-16:00	1	派遣医師					
胸部外科	午前 8:20-11:30	1			川原 克信	徳石 恵太		
	午後 13:00-15:30	1				山下 眞一 (乳腺専門外)		
皮膚科	午前 8:20-11:30	1	市川 竜太郎	市川 竜太郎	市川 竜太郎	市川 竜太郎	市川 竜太郎	
		2	米永 悦子	米永 悦子	米永 悦子	米永 悦子	米永 悦子	
泌尿器科	午後 13:00-15:30	1				多田 勝(第1,2,4,5週)		
眼科	午前 8:20-11:30	1	山下 美恵	山下 美恵	山下 美恵	山下 美恵(第1,3,5週)	山下 美恵	
		2	西尾 陽子		西尾 陽子	西尾 陽子	西尾 陽子	
		3	佐藤 涉	佐藤 涉	佐藤 涉	佐藤 涉		
耳鼻咽喉科	午前 8:20-11:30	1		派遣医師		派遣医師	派遣医師	
	2	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹		
リハ科	午前 8:20-11:30	1	村田 和弘	村田 和弘	村田 和弘	武富 章	村田 和弘	
		2	朝信 輝樹		朝信 輝樹		朝信 輝樹	

※医師の予定は、都合により変更があります。(ご不明な点は各科診療窓口へご確認ください。)

※小児科の午後診察は、市の健診や予防接種に出務のため不在の場合がありますので、事前にお電話でお問い合わせ下さい。

※整形外科(水曜日のみ)の初診患者様の受付は、8:20-10:30です。毎月第2水曜日は整形外科が休診となります。

※休診日：土曜日午後・日曜日・祝日・12月29日～1月3日(年末・年始のため)

※面会時間：月～金曜日/13:00～19:00、土・日・祝日/11:00～19:00

※毎月第1水曜日の眼科 西尾医師の診察は休診となります。但し、第1水曜日が祝日の場合は、第2水曜日が休診となります。

■看護師・看護助手募集(新卒・中途)

雇用形態：正職員、臨時職員

年齢条件：60歳未満

※詳細は、0948-22-2980

(内線422)総務課

宮崎までご連絡ください。

飯塚市立病院は“優しい心、深い知識、確かな技術”をもって患者様本位のあたたかい医療を提供し、市民の皆様にも愛され親しまれ、信頼される病院をめざしています。看護部としてあなたも一緒に参加しませんか?

看護部 平田 ひろみ看護部長

■基本理念

“優しい心、深い知識、確かな技術”をもって、患者様本位のあたたかい医療を提供し、市民の皆様にも愛され、親しまれ、信頼される病院をめざします。

■基本方針

- 1.すべてのスタッフによるチームケアをより一層推進する。
- 2.地元医師会および他の医療機関との緊密な連携を保ち、市民が安心して受診できる医療体制づくりを進める。
- 3.救急医療から慢性疾患のフォローアップまで幅広い診療を実践できる体制を整える。
- 4.へき地支援病院として、医療過疎に悩む地域への医療支援を行う。
- 5.臨床研修指定病院として、地域医療をめざす医師のために質の高い基礎教育を行う。

公益社団法人 地域医療振興協会
Japan Association for Development of Community Medicine

飯塚市立病院

〒820-0088 飯塚市弁分633-1

TEL:0948-22-2980 FAX:0948-24-3812

HP: <http://www.jadecom.or.jp/jadecomhp/iizuka/html/>

